

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (□新規 拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持)

1 事務事業の基本情報														
位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。														
事務事業名	施設管理経費(小学校)			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	決まっている (平成 年度まで)		<input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計		
担当部	教育委員会	担当課	学校教育課	担当係	学校施設	係	作成者	小川 護	内線(電話番号)	8221	シート作成日	H30.11.8	部長決裁日	H30.11.15
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略			<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称 : 教育大綱、公共施設等総合管理計画)			根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 : 教育基本法、学校教育法、学校保健安全法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称 :)							

2 事務事業の目的		当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうなのか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。	
現状課題	通常の修繕は保守点検を行っている箇所(浄化槽や消防設備など)について業者から改善の指摘を受けた場合に計画的に修繕を実施。学校施設全体が老朽化してきているため、修繕を行っても他の不具合が発生する。また、校舎同様プールについても改修の必要性があるが、老朽化のため改修が困難な状況である。	誰・何を対象に	児童・教職員、施設
		どのような方法・手順で	校舎の改修・改築(建て替え)の必要性が高まるのが想定されるが、市の財政に大きく影響を与えることも考えられるため、学校施設の維持更新には長寿命化計画の推進が必要とされる。また、プール施設は今後、拠点校方式にし複数校で共同で活用していくことを推進していく。
		望ましい状態	学校施設を適正に維持管理していくことで児童や教職員等の安全を確保することができ、教育環境が充実する。

3 事務事業の主たる成果指標														
数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。														
指標名	適切な対応により学校運営に支障が発生しなかった校数	単位	校	目標値	14	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	建物等の不具合は発生したときに学校や業者等と連携し、学校運営に支障をきたさないように対応できたかどうかを設定した。					

4 事務事業の実績 ㊦														
当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。														
年度	平成27年度			平成28年度			平成29年度							
	業務名			業務名			業務名							
	活動量			活動量			活動量							
事務事業を構成する主な業務	① 水海道小 国際教室間仕切り修繕等	15件	① 水海道小 電話設備修繕等	16件	① 水海道小 汚水樹内中継ポンプ修繕等	15件								
	② 大生小 屋内運動場外側男子トイレつまり修繕等	6件	② 大生小 体育館男子トイレつまり修繕等	7件	② 大生小 配膳室及び廊下床修繕等	10件								
	③ 五箇小 舞台幕装置修繕等	10件	③ 五箇小 プール給水管漏水修繕等	14件	③ 五箇小 ベランダ手摺修繕等	17件								
	④ 三妻小 屋内運動場漏電修繕等	23件	④ 三妻小 体育館床修繕等	16件	④ 三妻小 電灯盤修繕等	15件								
	⑤ 大花羽小 水路修繕等	12件	⑤ 大花羽小 体育館ガラス修繕等	13件	⑤ 大花羽小 体育館男子便所漏水修繕等	12件								
	⑥ 菅原小 屋内運動場ステージ下収納扉修繕	1件	⑥ 菅原小 校舎階段手摺修繕等	8件	⑥ 菅原小 プール棟電気設備修繕等	6件								
	⑦ 豊岡小 校内放送設備修繕等	11件	⑦ 豊岡小 家庭科室鍵穴修繕等	8件	⑦ 豊岡小 プールろ過機修繕等	6件								
	⑧ 絹西小 門扉修繕等	14件	⑧ 絹西小 職員トイレつまり修繕等	13件	⑧ 絹西小 カーテン修繕等	7件								
	⑨ 菅生小 浄化槽放流ポンプ修繕等	7件	⑨ 菅生小 昇降口鍵修繕等	9件	⑨ 菅生小 トイレ排水修繕等	13件								
	⑩ 岡田小 屋内運動場窓ガラス修繕等	9件	⑩ 岡田小 体育館男子トイレ修繕等	9件	⑩ 岡田小 プール塗装修繕等	11件								
	⑪ 玉小 校長室照明器具修繕等	11件	⑪ 玉小 体育館渡り廊下屋根修繕等	5件	⑪ 玉小 放送設備修繕等	10件								
	⑫ 石下小 ガラス修繕等	11件	⑫ 石下小 体育館壁紙修繕等	8件	⑫ 石下小 小荷物専用昇降機修繕等	16件								
目標値に対する実績値			14 校	目標値に対する実績値			14 校	目標値に対する実績値			14 校			
決算額	計	29,392,739 円	内訳	特定財源	円	一般財源	29,392,739 円	計	52,395,790 円	内訳	特定財源	円	一般財源	52,395,790 円
		(住民一人あたりの行政コスト)	475 円		(住民一人あたりの行政コスト)	862 円		(住民一人あたりの行政コスト)	859 円					

5 担当者評価 ㊧		実施したことによる成果や問題点を記入してください。	
成果	成果内容		
問題点			

6 担当部長及び担当課長評価 ㊨		担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。	
事務事業の方向性			
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止			
評価理由			

7 実施計画 ㊩													
今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。													
年度	平成30年度			平成31年度			平成32年度						
事業内容	1 学校施設を適正に維持管理するための不具合箇所の修繕			1 学校施設を適正に維持管理するための不具合箇所の修繕			1 学校施設を適正に維持管理するための不具合箇所の修繕						
	① 各学校より営繕要望書などを提出してもらい優先順位をつけながら解消していく			① 各学校より営繕要望書などを提出してもらい優先順位をつけながら解消していく			① 各学校より営繕要望書などを提出してもらい優先順位をつけながら解消していく						
	② 緊急的に不具合が発生した箇所等の修繕			② 緊急的に不具合が発生した箇所等の修繕			② 緊急的に不具合が発生した箇所等の修繕						
	③ 建築基準法に定められている特殊建築物定期調査(3年に1回)を行い、建物等の不具合を把握し、解消するための対策を行っていく			③ 飯沼小学校屋内運動場屋根の一部から雨漏りがあるため防水等をする			③ 施設等を管理していくうえで法定点検等の業務を実施						
	④ 施設等を管理していくうえで法定点検等の業務を実施			④ 各学校の遊具が老朽化していることから修繕や交換等をしていく									
	⑤ 施設等を管理していくうえで法定点検等の業務を実施												
予算額	歳出	計	33,946 千円	歳出	計	52,925 千円	歳出	計	33,946 千円				
		特定財源	千円		特定財源	千円		特定財源	千円				
	歳入	一般財源	33,946 千円	歳入	一般財源	52,925 千円	歳入	一般財源	33,946 千円				
		計	33,946 千円		計	52,925 千円		計	33,946 千円				

8 財務アドバイザーの見解			
---------------	--	--	--

9 行政改革懇談会(市民)の意見			
------------------	--	--	--

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪		事務事業の方向性	
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
		評価理由	

11 事務事業の改善理由 ㊫		実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。	
事業内容	拡充 老朽化している各学校の遊具の修繕や設置		